

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表: 令和5年2月10日

事業所名: えすぺらんさBase

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか	○				
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			遊戯室トイレの手すりがないが、安定した椅子を置いて利用している。	手すり以外でのモノでも安全に適切な動作を誘導できるよう検討し、必要に応じて手すりも検討する
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	○				
	⑤ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者の意向等を把握し業務改善につなげているか	○				
	⑥ この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか			○		実施していない 外部からも意見を頂けるような環境を整えていく
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月の研修で、自己研鑽に努めている。	
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○		必要に応じて統一したアセスメントツールを活用していく
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		個人で考えチームでブラッシュアップしている。 行事等はチームで考えるが週ごとの活動はリーダーが行っている。	
	⑫ プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			各週ごとに活動プログラムを決めて内容に変化を加えながら行っている。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇、平日の利用時間を考えて、利用児に応じた方法で行っている。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス支援計画を作成しているか	○				
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			役割が偏らないようにしている。 毎朝朝礼時に確認している。	
⑯ 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○					
⑰ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証、改善に繋げているか	○					

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			必要に応じて計画の見直しも 行っている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っているか	○				
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っているか	○			送迎時に必ず行っている。	
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障 害のある子どもを支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡 体制を整えているか	○			嘱宅医が月1回来訪するた め、その時に問題提起して意 見をもらっている。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか	○			今のところ、該当ケースなし	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等しているか	○				
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研 修を受けているか	○			今のところ、該当ケースなし	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や障 がいのない子どもと活動する機会があるか			○	コロナもあり、行えていない 現在の状況的に難しいとは思 うが、交流できる機会を増や してもいいと思う。	感染しやすさや重症化しやすい利用者の特性 に配慮して、感染状況をみながら機会を検討し ていく。
	㉗	(地域自立支援)協議会へ積極的に参加し ているか	○				
保護者への説明責任等	㉘	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあ い、子どもの発達状況や課題について共通 理解をもっているか	○			できたこと、できなかったこと を共有するように心がけてい る。送迎時に保護者に様子を 伝えて自宅などでの情報をも らっている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対して家族支援プログラム(ペア レントトレーニング等)の支援を行っている か			○		必要性をみながら導入を検討していく
	㉚	運営規定、利用者負担等について丁寧な 説明を行っているか	○			契約時に保護者に伝えてい る。	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ているか	○			悩みがないか聞くように心が けている。面談等で意見、相 談を聞き、どのように改善し たり、取り組んだりしたか保護 者に伝えている。	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか	○			状況的にできない事もある が、保護者会等実施できて いる。コロナ禍で活動ができ ていないが、活動できるよう になったら協力していきたい。	
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもの保護 者に周知し、相談や申し入れがあった場合 に迅速かつ適切に対応しているか	○			要望、苦情はその日のうちに 必ず共有し、早急に改善に取 り組んでいる。スタッフ間で改 善策を話し合い、どのように 改善したかを保護者に伝えて いる。	
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報を子どもや保 護者に対して発信しているか	○			月報を発行している。	

	③⑤ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○			必ず事業所外に持ち出さないようにしている。	
	③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			今のところ行っていない。夏祭り等への参加を呼び掛けたいがコロナ禍のため招待できない。	
非常時の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、職員や保護者に対して周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			真剣に取り組んでいる。それぞれのマニュアルを策定し、保護者に周知している。できていない訓練もあるので実施する機会をつくる。	
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			数か月に1回、真剣に取り組んでおり、その後に反省を行っている。	
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	○			年に1回研修を行っている。	
	④⑪ どのような場合にやむをえず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		記載していないと思う。保護者へ今後確認していきたい。	安全に配慮して活動が行えるように考えているが組織的な決定とは言えない。保護者にも確認して計画へ記載する。
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			必ず確認し、給食業者に伝えている。保護者よりアレルギーに関する情報を確認している(保護者も医師から確認して情報提供しているため)	
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			多くの事例を出すように心がけ、全体研修などで情報を共有している。	